

Ⅲ 今後の取組及び検討事項について

今後の取組① 公衆便所・遊歩道等の改修<香川県>

事業内容

【5】公衆便所改修 1棟(桃太郎横)

和式便器をすべて洋式化

【6】血の池改修

護岸整備、防護柵改修

【7】歩道舗装改修

アスファルト舗装打換え

駐車場～山上拠点施設



遊歩道



血の池

今後の取組② 案内板の改修(高松市)

屋島山上拠点施設整備に併せて、分かりやすい案内板への改修等に取り組みます。

屋島スカイウェイ視点場(2か所)



駐車場南



獅子の霊巖



桃太郎前広場



検討事項 山上アクセス対策



行楽シーズンの休日等には、山上の駐車場が一時的に満車となり、混雑や渋滞の発生が見受けられます。

今後、長期的には、自動車以外の手段の確保も検討しながらも、まずは、山上までのシャトルバスの増便など、公共交通の有効活用や、現在、比較的に入込数の少ない夜間への来訪誘導などを検討します。



また、「四國村」のバス停が、令和元年12月1日(日)より、屋島山上からの便の停車も可能となりました。

「四國村」と屋島山上との連携による相乗効果により、屋島全体の入込数の増加が期待できます。

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大に起因して、観光産業はもとより、地域の幅広い産業が、売上の大幅な減少など、深刻な状況にあります。感染症問題の収束後には、観光客等の人の流れとにぎわいをいち早く取り戻し、速やかに地域経済の活性化につなげる必要があります。

高松市が令和三年度中のオープンを目指し工事を進めております屋島山上拠点施設は、建築自体がアートとしての魅力を持ち、また、国内には現存しない「パノラマ」と呼ばれる手法を用いた大規模なアート展示など、屋島の魅力を、新たな感覚で学び、楽しむことができる施設となる予定です。完成後には、次回開催予定の瀬戸内国際芸術祭との相乗効果も発揮させながら、屋島の新たな魅力を世界に発信し、観光需要の回復と、地域経済の活性化につなげていくことが期待されます。

魅力ある屋島再生協議会の委員の皆様におかれましては、引き続き、屋島の活性化に御支援・御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。